

SUCL2025T3

接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLB

サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル（通常）入力	フリーラン露光モード	露光時間はカメラコントロールソフトウェアか通信にて設定
トリガ入力	外部トリガ（トリガレベル） 露光モード	露光時間は外部トリガのHighの時間にて設定

留意事項

- カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- 指定のない設定項目については工場出荷設定で使用可能です。
- カメラメーカーの提供するカメラコントロールソフトウェアを使用するか、弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API 等を使用して設定を行う必要があります。
- 本説明書とカメラメーカーが提供する取扱説明書に記載された通信仕様を参考に設定を行って下さい。
- 通信用 API の詳細についてはライブラリ製品の説明書・ヘルプ等を参照して下さい。

詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、日本エレクトロセンサリデバイス株式会社（NED）社様より提供される説明書、「取扱説明書 ラインスキャンカメラ 型式:SUCL2025T3」を参照してください。

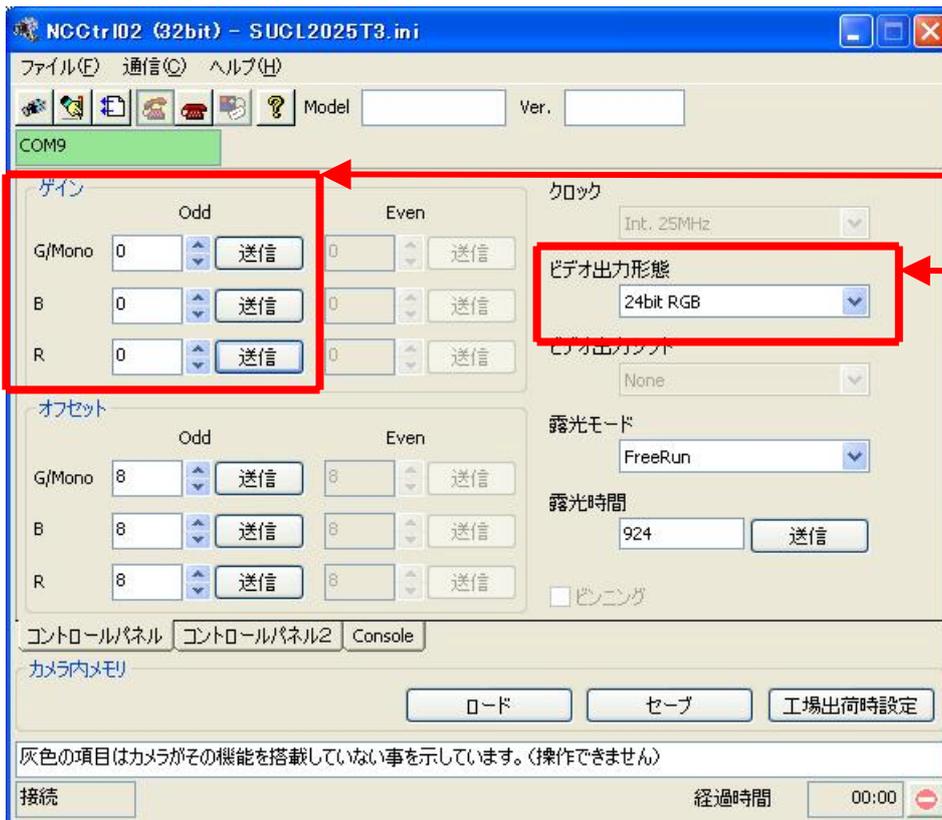
以下、メーカー提供のカメラコントロールソフトウェアを使用した場合の設定、及び、通信コマンドを示します。

各モード共通の設定

COMポート番号はボードの設定に合わせて下さい。

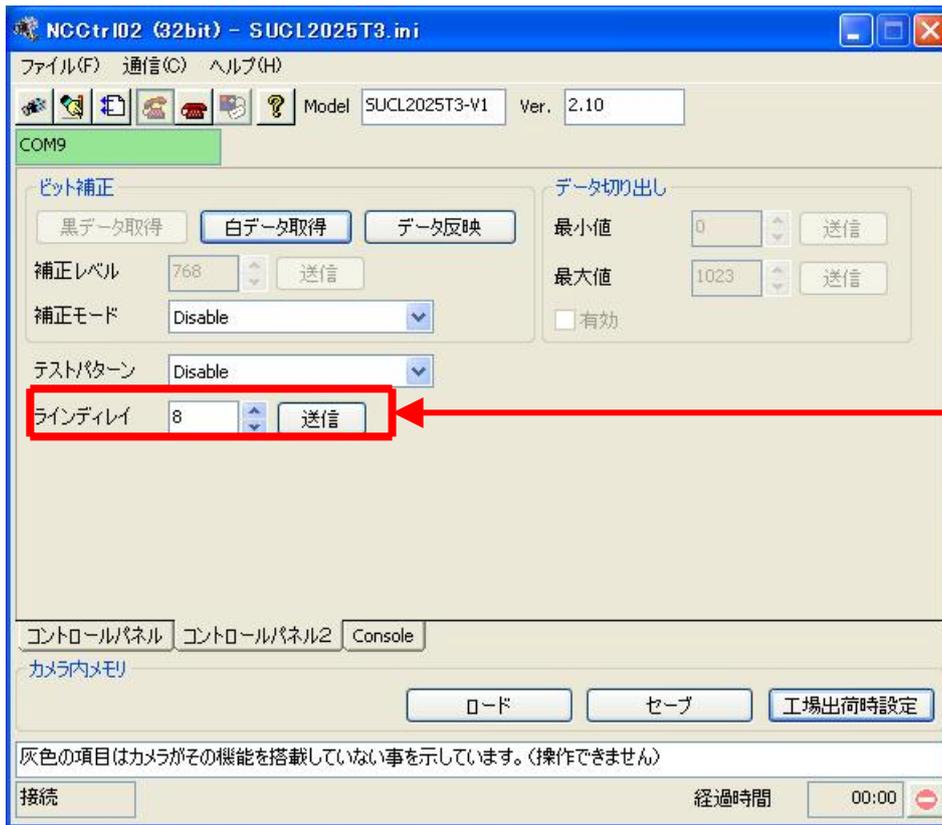


・カメラコントロールソフトウェア



ゲイン設定
→任意に設定

ビデオ出力形態設定
→「24bit RGB」に設定



ラインディレイ設定
→任意に設定

・通信

コマンド	設定項目	設定
v	出力信号設定	「0:24bit RGB(デフォルト)」に設定
g	Gch のゲイン設定	任意に設定 「0~700、デフォルト:0」
b	Bch のゲイン設定	任意に設定 「0~700、デフォルト:0」
r	Rch のゲイン設定	任意に設定 「0~700、デフォルト:0」
d	ラインディレイ 設定	任意に設定 「-16~16、デフォルト:8」

取り込みモードに依存する設定

ノーマル入力の場合

- ・カメラコントロールソフトウェア

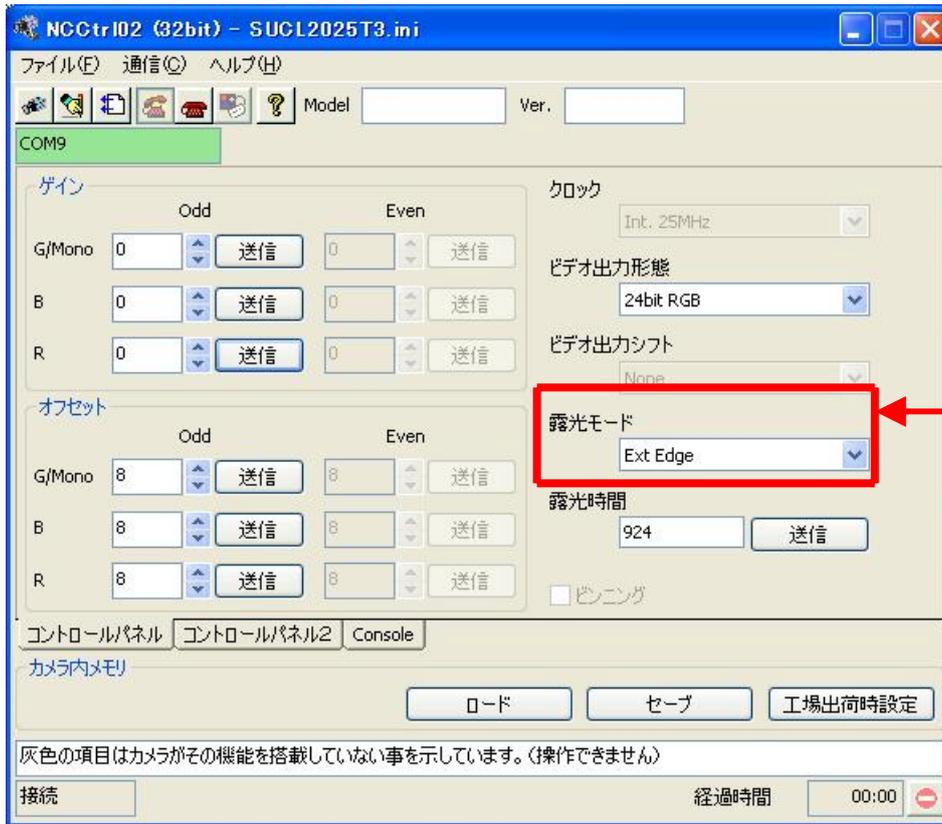
The screenshot shows the 'NCCtrlID2 (32bit) - SUCL2025T3.ini' window. The '露光モード' (Exposure Mode) is set to 'FreeRun' and the '露光時間' (Exposure Time) is set to '924'. Red arrows point to these settings with labels: '露光モード設定 → 「FreeRun」に設定' and '露光時間設定 → 任意に設定'.

- ・通信

コマンド	設定項目	設定
t	露光モード設定	「0:Free Run」に設定
i	プログラマブル露光時間設定	任意に設定「924~131072、デフォルト:924」

トリガ入力の場合

- ・カメラコントロールソフトウェア



露光モード設定
→ 「Ext Edge」に設定

- ・通信

コマンド	設定項目	設定
t	露光モード設定	「1:外部トリガ Ext Edge」に設定